

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391600109
事業所名	グループホーム向が丘

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	地域密着を体現しているホームであり、コロナ禍においても、地域との交流が途切れることなく継続されている。 ボランティアの来訪や地域住民からの野菜の差し入れ、併設の喫茶店での地域住民との交流、法人で開催する朝市の継続と、地域との繋がりは強い。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	運営推進会議を法人内の複数のホームと合同開催し、地域や行政から、多様で多数のメンバーが参加している。 ホームの報告に留まらず、地域や行政に関わる議題についても話し合い、有意義な意見交換の場となっている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	運営推進会議には、地域包括支援センターと区福祉部の職員が参加しており、密に連携を図っている。 地域包括支援センターと連携し、認知症カフェを活用した相談会や認知症サポーター養成講座を開催している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	日頃から家族の面会が多く、半年毎のサービス担当者会議には必ず家族も参加している。家族と意見交換したり、要望を聞き取る機会が多い。 年4回、夏祭りやピクニックなどの家族も参加する行事が行われており、家族も協力的で参加率は極めて高い。 互いに助け合う、良好な関係性を築いている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

運営推進会議を法人内の複数のホームと合同開催し、地域や行政から、多様で多数のメンバーが参加している。
--

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	3. 運営推進会議を活かした取組み
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
	4. 市町村との連携
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	○	◎	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	○	○								